



■事業目的■

子どもたちが自ら考え行動し、周囲の人と協力する経験を通じて、他者への思いやりの心を育むことを目的とします。

■事業概要■

1泊2日で仲間と協力し合い、思いやりの心を育むことを目的とした、体験型のリーダー育成キャンプです。

現代社会において求められるリーダー像とは、単に先導する力だけでなく、他者を尊重し、チームと共に前進できる人間性を備えた存在です。そして、これらの力を育む実践的なツールとして防災体験を導入します。

地球温暖化の影響による自然災害の増加を背景に、参加者は自衛隊駐屯地での防災訓練や自衛隊協力による特別プログラムを体験します。

仲間と力を合わせて災害に備える中で、協調性や責任感、リーダーシップの本質を肌で感じ取ります。

キャンプ終了後、子どもたちは、誰かを思いやる心、チームで動く力、自分の考えを持つ力を獲得し、未来の社会で他者と共に生き、導く力を備えた人材へと成長していきます。

■スケジュール■

＜団結式/保護者説明会＞

2025年9月6日(土) 12:30～15:00
津山市中央公民館(津山市大谷600)

＜宿泊型体験学習＞

2025年9月13日(土) 9:00～14日(日) 17:30
陸上自衛隊日本原駐屯地(勝田郡奈義町滝本)

■体験内容■

・基本教練

自衛隊体験でグループごとに整列し、指揮官の号令による指示で気をつけ、休め、敬礼、方向転換、整列や行進をします。輪が乱れるなどの場合は、グループ全体でグループ練習を行い、どうすればしっかり揃うかをグループで考えます。

・防災スキル体験

1班ずつ6つのブース(天幕設営、土のう袋積み、ロープワーク、人命救助システム、ライフハック、水を運ぶ)を回ります。まずは自分たちで考えます。

・キャンプファイヤー

着火台を組み立てるところから体験し、設置の方法を学び、神秘的な火の美しさの元で仲間と共に絆を深め、翌日に向けて目標を新たにします。

・指令ゲーム

子どもたちは、災害対応本部の「若手職員チーム」という設定をし、上からの具体的な指示はないが、この地域で災害が起きたという情報だけが届きます。どう動くかはすべて自分たち次第です。必要な道具を選び、ミッションの順番や役割分担を決めて出動せよ!という設定をし、先ほど習ったことを使ってミッションを3つクリアしていくゲームをします。

・応急処置&人命救助

AED実習、止血法、簡易式搬送を行います。もしも、周りに被災者がいたらという想定で学んでもらいます。

・防災チャレンジリレー

2日間で習った防災スキルや人命救助をもとに障害物競走を行います。グループで協力をし、習ってきたことをすべて出し切り、ゴールを目指します。

■募集要項■

＜募集期間＞

2025年7月10日(木)～7月31日(木)

＜定員＞

42名(申込み多数の場合は抽選といたします)

＜参加費＞

5,000円(全日程の参加費・食事代及び保険料)

＜募集対象者＞

津山圏域(津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町・久米南町)にお住いの小学校4～6年生

＜募集方法＞

本事業のチラシの裏面に応募要項をご記入いただき、(一社)津山青年会議所事務局のFAXへ送信していただくか、申込フォームにご入力ください。ご不明な点などありましたら下記よりお問い合わせください。担当者よりご連絡申し上げます。

■お問合せ■

(一社)津山青年会議所 事務局 岡山県津山市山下30-9 津山商工会館4階
TEL:0868-22-6713 FAX:0868-25-1415 Mail:info@tsuyamajc.or.jp
【担当】未来創造委員会 委員長 小松原綾乃(こまつばら あやの)